

同友 やまがた

よい会社をつくろう／よい経営者になろう／よい経営環境をつくろう

5
2016
MAY

山形県中小企業家同友会
月刊 同友
やまがた



2016年合同入社式・ 新入社員研修

期待と夢を胸に新社会人としてスタート

食・農部会

◎第2回若手農業者との意見交換会

◎2015食と農学習会

5月支部総会のご案内

山形同友会！
未来へ向けて、
新たに！！
より地域に
必要な存在へ

2016年度スローガン

期待と夢を胸に新社会人としてスタート



4月4日、2016年合同入社式・新入社員研修(社員共有委員会主催)が、山形県産業創造支援センターに於いて開かれ、新たに社会人としてスタートした51名の新入社員が不安と期待を胸に参加しました。当日は経営者・先輩社員も駆けつけ、総勢83名で会場はいっぱいになりました。

合同入社式では阿部社員共有委員長の開会挨拶後、西塔代表理事が「よい会社・よい経営者・よい経営環境をめざす同友会の会員企業に入社されておめでとうございます。同友会では社員を最も信頼できるパートナーとして、経営者と社員が共に学んでいます。これからは一日の中で仕事に一番時間を使います。ですから仕事が充実していれば人生も充実します。働くことの喜びを感じながら頑張ってください」とお祝いを述べました。

続いて、新入社員を代表して(株)エム・エス・アイ 亀井康希さんが「私たちはチャレンジ精神や創造性といった若さを武器に困難に立ち向かっていく覚悟です。この入社式での真新しい感激を風化させることなく、結実に向け、根性と情熱を持って日々挑戦していきます」と、元気に決意を語りました。



新入社員研修では、「楽しく仕事をする五つの方法」と題し(株)アイデア 北風秀明社長が講義しました。

はじめに北風氏は「授業料を払う立場から働いて給料を

もらう立場になる」「組織の一員として社会的責任がある」「評価基準がテストの点数から単純な数値で表せない仕事の成果となる」「時間前の行動が求められる」「学生時代は同世代との付き合いで選ぶことができたが、これからは幅広い年代の方とお付き合いすることになり、選ぶことができない」といった学生と社会人の違いに触れ、はじめをつけて社会人の環境に慣れていこうと語りかけました。

そして、この先には様々な問題が起きるのは当たり前で乗り越えられない難題はない。人には誰かに認めてもらいたいという他者承認の欲求がある。その先に自分で自分を褒める自己承認があり、自分を認めることができれば他人も認めることができるとし、期限を決めて頑張っている自分に自分で褒美をあげることを提起しました。

北風氏は「世の中には知らないことがたくさんあり、知らないことに興味を持つことは学ぶことにつながっていく。学ぶことは成長につながっていく。尊敬する先輩を見ると自分の足りないところを発見できる。人は仕事を通して成長していく。社長も同じ一人の人間です。一人の社会人として、人として上司や社長と共に学び成長していこう」と述べました。

3人の先輩社員より一年間の体験からメッセージが贈られた後、グループ討論が行われ、「どんな社会人になりたいですか？今不安なことは何ですか？」をテーマに新入社員と経営者が夢と希望を語り合いました。

午後には(株)Hair with Water 赤塚治美社長が社会人としての基本となるビジネスマナーについて、挨拶・名刺交換・電話応対・SNS対応などの実技指導を交え講義しました。

今回の研修では各講ごとに学んだことを書き込むレポートが導入され、経営者と社員が熱心に書き込む姿が見られ、共に学び育ちあう取り組みが広がりました。



先輩社員からのメッセージ



田宮印刷(株)
園部 祥さん

社会人としての私の経験から皆さんにお伝えしたいと思います。

まずは「積極的に挨拶する」ことです。自分から挨拶することを意識して、相手がみなさんに話しかけるきっかけを作ってください。次に「ほうれんそうを徹底する」ことです。どんなに小さなことでも、確認をして報告・連絡・相談することが大切だと思います。

そして、「メモを取る」ことです。どんなに小さなことでもメモを取ることの大切さを痛感しました。また、メモを後から見直すことも大切です。私はメモを見て抜けがないかをチェックすること、月に一度まとめて整理することを意識的に実践しています。少しの工夫で失敗を減らすことができますので、メモを取るようにしてください。

昨年の新入社員フォローアップ研修で10年後の自分を描く時間

がありました。営業としてお客様に信頼してもらえるようになるという理想はあるものの、どうすればいいかわかりませんでした。理想はそこまでの小さな目標をクリアした先にあります。目標までの筋道が分かるためには職場などでこうなりたいという理想の人をつくることです。自分と比べた時、その人との違いが課題であり、小さな目標となります。理想の人を見つけたらまず真似をしてください。このような視点から目標を探すと案外早く見つかるかもしれません。

社会人2年目となり大きなお客様を担当することになった私は不安を抱えています。お客様に信頼してもらうには、印刷の知識を身につける、上司の話をよく聴き理解する、誰にでも分かるように説明するという小さな目標があります。それを実現するためには、たくさんの人と話し、経験する必要があります。この1年でたくさんの人と話すことの大切さを学びました。私は将来ここにいる皆さまとも仕事がしてみたいと思っています。また、お会いできることを楽しみにしています。



(株)エム・エス・アイ
伊藤巨甫さん

私は現在システム開発部に配属され、主にシステム開発を行っています。その中で大切だと感じたことがいくつかあります。

まずは責任感というものの意識が変わりました。学生時代、実習などで実際にプログラムを作っていました。そこでは課題の提出が遅れたり、違うプログラムを作ったりしても注意される程度でした。しかし、会社ではプログラムを開発しお客様に届ける時に遅れると、会社の信用問題に繋がります。また、お客様の要求と違うものを作ってしまうと、それもまた信用問題になります。仕事にはお客様がいます。自分の判断でこれくらいでいいだろうと勝手な行動をすると、会社全体の責任になり、評価につ

ながります。責任を果たすということが一番違うと思います。

2つめは力の使い方、計画の仕方が変わりました。時間を守ることとは人としてとても重要で、計画を立て仕事をするのが大切になります。私は入社後、毎日計画を立て仕事をするようにしました。そのおかげか、任される仕事を時間内に出来るようになりました。計画を立て、それをしっかり実行することが大切だと思います。

最後になりますが、1年前に入社した時、私も人間関係や任された仕事をできるのか心配でした。実際に入社すると、先輩方は優しく仕事も教えてくれます。新入社員のみなさんが順調に成長することを期待しています。ですから安心して仕事をしてください。私もいつかは会社の重要な部分を支えられるようにこれからも成長していきたいと思ひますし、みなさんも意識を持って仕事をするとう先輩も嬉しいと思ひます。これからいっしょに頑張りましょう。



(株)カーサービス山形
児玉 碧さん

1年前に私もこの場で社会人としての第一歩を歩み出しました。皆さまの中にも自分がどのようになれるか、頑張っていけるのか、さまざまな思いが頭の中に浮かんで

いると思います。私は不安になることは良いことだと思います。それは、成長には必要なことだからです。

「初心に帰る」という言葉をよく耳にします。私は1年間働いて、これがいかに大切かを知ることができました。最初に抱えている気持ち、何かを覚えようとする気持ちは、これから常に求められることだからです。出来なかったことができるようになる、少しずつ仕事が進むようになると、心に余裕が出来て次の新しいことを取り入れる準備ができる。これがないと小さなミスにつながるかもしれません。この時、私の話を思い出していただければ幸いです。心の余裕

に初心を頭の片隅に置いていただき、みなさまが周りから信頼される社会人になることを祈っています。

入社2年目の私は足りないことが多く勉強の毎日です。心がけていることは、尊敬する先輩や上司の方を見つけ、その方の仕事を見て学び、実践する。近くにいることで普段見つけることのできない発見や直すべき部分も見つかることがあります。自分で考えることも大切ですが、そうすることで、自分では考えつかないことを学ぶことができます。そのまま真似するのではなく、自分で試行錯誤することで、その盗んだことを伸ばし、後輩が入った時に、より良いものとして渡していけると私は思ひます。私がそうしていただいたように、後輩と一緒に仕事をしていきたいです。

何か考えたら、先輩に話しましょう。積極的に声を出して先輩に仕事を頂きましょう。私たちはみなさまの味方であり、共に働いていく仲間です。これから共に成長していきましょう。

食・農部会



◎第2回若手農業者との意見交換会 「来てける・食てける・しゃべてける」

2015年度スローガン「山形の食と農を もっと楽しく もっと豊かに！」の食・農部会は、2016年1月26日に山形市能登屋にて、食・農部会第2回若手農業者との意見交換会「来てける・食てける・しゃべてける」を開催。昨年8月に第1回目が開催され、2回目となる今回は食・農部会メンバーを中心とする会員9名、農業者7名を含む18名が参加しました。

この行事を開催するきっかけは、2014年2月に開催された「食と農学習会」で、講師の中川氏からの問題提起でした。まずは部会内で「日本の農業が衰退するとどうなるのか？」を討議し、「中小企業の経営にまで影響がある」「世界的な食糧危機になったら、自給率39%の日本に食料がなくなる」等のショッキングな意見も出されました。その意見をもとに実際の農業者に問題・課題を直接聞き出し、同友会として中小企業として何をしていかなければならないかの方向を導くことを目的としました。

グループ討論の中では、人材不足、後継者問題、利益に繋がらないなどの問題点が挙げられ、生の意見を聞くことで危機感を肌で感じる事ができたと同時に、認識している問題課題が現実であることが検証できました。

また、中小企業者は「農業は農業者だけのものではない」と認識し、農業者は中小企業者から経営の大切さに気づいた機会となりました。

アンケートには、「具体的な数字を認識しなければならいことを認識した」「農家として考え方が固くなっていたことを感じた」「若手農業者はいろいろ工夫をしていることがわかった。今後『経営する』というキーワードが加わるとまだいけるなと思いました」「販売価格を上げるには、付加価値をつける必要があることを学んだ」など挙げられました。

その後の懇親会は、参加した生産者からいただいた食材

を使った料理に舌鼓をうちながら、地域活性化に向けた話で大いに盛り上がりました。

◎2015食と農学習会 ～そうだ、農業を経営しよう～

2016年2月25日、山形市の(有)奥山経営センターにおいて、「2015食と農学習会～そうだ、農業を経営しよう～」を開催し、食・農部会メンバーや農業者を含む15名が参加しました。

第2回若手農業者との意見交換会「来てける・食てける・しゃべてける」のまとめから、同友会らしい取り組みは何かを討議し、地域活性化には農業活性が大切であるとの見解に至りました。そこから「農業者と一緒に経営を学びあおう」を目的に、(有)奥山経営センター 代表取締役 奥山享氏を講師に迎え、農業を経営と捉えて考える機会となりました。

奥山氏は「儲からない経営はない」とし、儲かるために何をするかを考えるのは農業も中小企業も一緒だと述べました。その中で、いい農作物を作るだけでなく、自ら売る努力が必要であるとしました。それはいい品だから売れるわけではなく、お客様が欲しいもの売る。お客様が何を欲しがっているのかは、自分で売って見ないとつかめないとしました。

農業の後継ぎや就農の減少が大きな問題とされていますが、その原因として「農業は儲からない」が大きな理由です。農業を経営と捉え利益を出していく取り組みは、農業従事者の維持発展、自給率の向上、雇用創出、人口減少を食い止めるなどに繋がります。

アンケートには、「自分で価格を決定できない商売は安定しないし、跡継ぎもできないと思います」「常に消費者の目線で価値を見出す大切さを学びました」「使用価値をどのようにアピールし、何を強みとすればいいかを深く考えなければならぬと感じました」など寄せられました。



5月支部総会のご案内

・どの支部にも参加できます。

第30回山形支部総会

2016.5.18(水) 受付14:30～

- 第1部 支部総会 15:00～15:40
- 第2部 記念講演 15:50～17:00
グループ討論 17:10～18:50
- 第3部 懇親会 19:00～20:30

場所: 山形国際ホテル

山形市香澄町3-4-5 ☎023-633-1313

懇親会費: 6,000円

記念講演

経営指針に基づいた採用と共有
～エネルギーシフトと新しい仕事づくり～

講師: マルチプライ(株) 代表取締役 五十嵐弘人氏 (宮城同友会代表理事)

清掃用具の販売会社として創業。社員が定着しないと悩んでいた頃、同友会に入会し、経営指針・社員教育・共同求人活動に取り組みます。自ら学びながら実践し、ワンストップでビルを管理できる会社へ事業領域を広げました。さらに経営理念へ込めた思いを追求し、「エネルギーシフト」と「地域に新たな価値を生む中小企業の新しい仕事づくり」をめざす方向につながっています。

「同友会は関わった分だけ多くを学べる」と語る五十嵐氏の報告に学び合います。

第22回さくらんぼ支部総会

2016.5.10(火) 受付16:00～

- 第1部 支部総会 16:30～17:00
- 第2部 記念講演 17:00～18:00
- 第3部 懇親会 18:30～20:30

場所: [総会・記念講演] さくらんぼタントクセルセンター

東根市中央1-5-1 ☎0237-43-1155

[懇親会] 心月

東根市さくらんぼ駅前2-13-7 ☎0237-53-0444

懇親会費: 5,000円

記念講演

公益資本主義経営を目指して

講師: 株アップルファーム 代表取締役 渡部哲也氏

障害者福祉事業として障害者雇用施設(飲食店・農園・コンサルティングなど)を運営する株アップルファーム。質の高い料理とサービスで評判のビュッフェレストラン「六丁目農園」では、従業員の約半数以上を占める障害者の方が生き生きと働いています。「理想の社会のために、全国の障がい者の1%を雇用する」「障がい者も納税者にする」「自立して利益を生む」「共に成長し、学び続ける」という4つの約束を掲げ、障がい者の雇用(公益性)と売上(収益性)を兼ね備えた事業展開を図る渡部社長の経営に学び合います。お問い合わせの上、ご参加ください。

第30回寒河江支部総会

2016.5.27(金) 受付17:00～

- 第1部 支部総会 17:30～18:10
- 第2部 記念講演 18:30～19:50
- 第3部 懇親会 20:00～21:30

場所: ホテルシンフォニーアネックス

寒河江市寒河江久保11 ☎0237-83-1222

懇親会費: 5,500円

記念講演

真に地域を支える中小企業家に願うこと

～同友会との連携授業と震災復興支援を通して体感した人づくりと学生に選ばれる中小企業の本質～

講師: 山形大学 エンロールメント・マネジメント部 教授 福島真司 (大正大学 地域創生学部 教授)

大学卒業後、最初の職場で大学の経営危機を体験した福島教授は、大学経営に強く関心を持ち、大学マネジメントやマーケティングの仕事に関わり続けて来ました。

教育面では、「生き抜く力」をテーマに授業を展開。山形大学・きらやか銀行・山形県信用金庫協会加盟4金庫と山形同友会で連携協力協定を結び、2010年より始まった山形大学集中講義「山形を元気にする企業家に学ぶーホンモノの地域貢献とは何かー」では、地域づくり・人づくりをめざす経営者から志高く生きる姿勢や主体的に生きる姿を学び、同友会企業の経営者と共に本気のグループ討論をすることでお互いに学び合っています。授業をとおして大学生自身が地域社会に役立つことを考え、就職観や、中小企業観が変わってきたといえます。

採用が厳しくなっている今、中小企業の本質について、期待を込めて、語っていただきます。

第20回置賜支部総会

2016.5.19(木) 受付16:30～

- 第1部 支部総会 17:00～17:30
- 第2部 記念講演 17:30～19:00
- 第3部 懇親会 19:10～21:00

場所: 招湯苑

米沢市門東町1-4-5 ☎0238-21-5066

懇親会費: 5,000円

記念講演

これからの変化に対応できる強い企業づくり

～中小企業を取り巻く情勢をふまえて～

講師: 中小企業家同友会全国協議会 事務局次長

新潟県中小企業家同友会 理事・事務局長 池田泰秋氏

経済が急速に変化している中、少子高齢化や消費税増税など、中小企業を取り巻く環境はますます厳しさを増すことが予想されます。今まで通りの経営でこれからも大丈夫なのでしょうか。今こそ現状認識をしっかりと行い、これから進むべき方向を考える時です。置賜支部総会では記念講演の講師に中間協より池田事務局次長を迎え、中小企業を取り巻く情勢をふまえて、強い企業づくりにするため、どう取り組むべきかを考え合います。お問い合わせの上、ご参加ください。

第12回庄内支部総会

2016.5.27(金) 受付17:00～

- 第1部 支部総会 17:30～17:55
- 第2部 記念講演 18:00～19:15
- 第3部 懇親会 19:30～21:00

場所: グランドエル・サン 鶴岡市東原町17-7 ☎0235-24-4633

懇親会費: 5,000円

記念講演

「ベップトークがビジネスを変える」

～こころ揺さぶる背中へのひと押し～

講師: 一般財団法人日本ベップトーク普及協会 認定講師 小野弘志氏 (ファミリー・カイロプラクティック院長)

「ベップトーク」という言葉、知っていますか? アメリカ映画でスポーツの試合前のロッカールーム、監督やコーチが「機」を入れて選手を鼓舞するシーン……。つまり、試合直前に選手を送り出す究極の言葉が「ベップトーク」です! 学生時代、野球に青春を捧げてきたスポーツマンの小野氏。その経験から人を元気・健康にする仕事としてカイロプラクティック院を開業して13年。そして、2014年にベップトークと出合って「こころとカラダのバランス」の重要性に気づきます。ベップトークによって、選手が本番で最高のパフォーマンスを発揮する! これはスポーツだけでなく、ビジネスでも同じことではないでしょうか? と語る小野氏。「意識を変える」「モチベーションを上げる」「生産性を高めて成果につなげる」…ベップトークを学んでビジネスをドンドン変えていきましょう!!

第2回新庄最上支部総会

2016.5.19(木) 受付16:30～

- 第1部 支部総会 17:00～17:35
- 第2部 記念講演 17:45～19:15
- 第3部 懇親会 19:30～21:00

場所: ニューグランドホテル 新庄市若葉町4-23 ☎0233-23-1111

懇親会費: 5,000円

記念講演

「経営を共に考える」

講師: 株高田自動車学校 代表取締役社長 田村満氏

(若手県中小企業家同友会代表理事)

第2回新庄最上支部総会は、記念講演の講師に山形同友会にとてもなじみの深い、株高田自動車学校 代表取締役社長 田村満氏(若手同友会代表理事)を招いて講演いただきます。田村氏は入社と同時にできた労働組合と向き合い、事業発展計画書を作成し「どんな会社にしたのか」をじっくり語りあい信頼を築きあげてきました。その中には、「全社員とその家族を豊かに」や「卒業生の事故を減らす」など、胸をはって誇れる「小さな一流企業」を目指すというのがあります。また、東日本大震災後被災後、この地域を存続させるには「仕事づくり・雇用づくり」は必要不可欠とし、「なつかしい未来創造(株)」などを立ち上げ取り組んできました。田村社長のお話に地域の未来に向け、今何をすべきかを学びます。

第13回理事会報告

◆日時:2016年4月13日(水)午後2時~午後3時30分 ◆会場:山形ビッグウィング ◆議長:青柳副代表理事
 ◆出席者(敬称略):青柳、阿部(敦)、阿部(和)、阿部(秀)、伊藤、越前屋、奥山、川合、工藤、小林、西塔、齋藤(志)、佐藤(松)、庄司、白鳥、高橋、長澤、若木、赤塚、斎藤(源)、鈴木、事務局矢作、高橋(理事18名出席)

■開会挨拶(西塔代表理事)

「花も満開になり、本日は新年度理事になる予定の方も参加している。『同友会運動の発展のために』の新版が出来ました。これをもとに活動するので理事の方は必ず買って読んでいただきたい。それから同友会の活動は自分の会社を良くするためです。同友会の為ではなく自分の会社の為です。自分の会社と家庭を大事にしながら同友会活動を頑張っていたらいい。今日は総会前の大事な理事会です。2016年度方針も出ています。今期目標の500名をめざして頑張っていたらいい」と語りました。

■報告事項

- 1) 中同協・第4回幹事会(3/9 東京)の報告(西塔代表理事)
 幹事会では中同協分担金の団体割は1月の案より安くなることになった。
- 2) 東日本大震災復興シンポジウム(3/10~11 福島・宮城)の報告(西塔代表理事)
 いわき市からバスで被災地を通り仙台へ行き、翌日シンポジウムがあった。まだ人の住めない地域もあり、5年経過したが被災地へこれからも思いを寄せていきましょう。
- 3) 2016年合同入社式・新入社員研修(4/4 山形県産業創造支援センター)の報告(阿部理事)
 ●26社 84名参加(新入社員51名)
 参加者は過去最高で、今回は高卒以上の学歴の社員が多かった。また、前回の課題からメモを取るフォーマットを活用し、学びを報告して上役からフィードバックをもらう仕組みを作って研修を行なった。
- 4) 共同求人委員会の報告(矢作事務局次長)
 ・日本インターンシップ学会関東支部「第2回研究会」(3/26)
 (株)サニックス 代表取締役 佐藤啓氏がパネリストとして参加し、インターンシップが社員教育につながったことを報告した。
 ・2017共同求人活動(参加企業 24社)
 共同求人誌を作成し、5/13の合同企業説明会に向けて学校訪問を行っている。
 ・山形大学低学年インターンシップ
 昨年に引き続き、受け入れの依頼があり取り組んでいきます。
- 5) 2015年度決算報告(矢作事務局次長)
 一般会計・特別会計の決算報告がありました。

■承認事項(入会承認)

1名入会 1名退会取消 6名退会
 4/13現在 会員数 451名

■討議事項

議題1:事務局人事について

西塔代表理事より提案され4月から矢作事務局次長が事務局長に

なることが承認された。

議題2:2016年度予算(案)について

青柳副代表理事より定時総会、共同求人委員会、事務局人件費の説明があり、2016年度予算(案)が決まりました。

議題3:2016年度役員(案)について

長澤理事より3/17に役員選考委員会が開かれたことと、選考結果の報告がありました。

その上で、代表役員(案)を決定しました。

議題4:第32回定時総会について

高橋実行委員長が資料をもとに提案し「タイムスケジュールと役割分担」「予算(案)」を決定。また、参加目標に達していないことから参加呼びかけの協力依頼がありました。

議題5:中小企業向けITソリューション連携交流会について

山形支部会員 鈴木氏より会員がITに関して学ぶ機会として山形県情報産業協会主催の中小企業向けITソリューション連携交流会の依頼がありました。現在、受け皿となる委員会がないため、役員研修委員会があたる事が決まりました。

■その他

- 1) 連合山形「地域活性フォーラム」(4/16)のご案内
 西塔代表理事がパネラーとして参加。同友会からも参加要請がありました。
- 2) 故赤石義博氏・中同協顧問を偲ぶ会(4/22 東京)
 西塔代表理事、菅原副代表理事が出席
- 3) 各支部総会について

支部	日程	会場	記念講演講師
山形支部	5月18日(水)15:00	山形国際ホテル	マルチブライ(株)五十嵐弘人社長
寒河江支部	5月27日(金)17:30	ホテルシンフォニー	山形大学 福島真司教授
さくらんぼ支部	5月10日(水)16:30	タントクルセンター	(株)アップルファーム 渡部哲也社長
置賜支部	5月19日(木)17:00	招湯苑	中同協 池田泰秋事務局次長
庄内支部	5月27日(金)17:30	グランドエルサン	ファミリーカイロプラクティック 小野志郎長
新庄最上支部	5月19日(木)17:00	ニューグランドホテル	(株)高田自動車学校 田村満社長

- 4) 新会員オリエンテーションについて
 組織委員会より退会防止のために各支部でオリエンテーションの開催をお願いする意見が出され、各支部で検討していくことになりました。

5) 今後の理事会の日程について

・2016年度の理事会日程については第2水曜日の15:00より行うことになりました。

・2016年度第1回理事会

●日時:5月11日(水)15:00~17:00

■閉会挨拶(青柳副代表理事)



◎阿部 敦氏

荘内電気設備(株)
 代表取締役社長
 業種 電気工事業
 庄内支部

支部・会員名・企業名・役職変更

- (株)アサヒ印刷 代表取締役 岩見信弘氏(山形支部)
 ⇒(株)アサヒマーケティングに変更
- (株)国際自動車教習所日通自動車学校 校長 三浦英治氏(新庄最上支部)
 ⇒(株)国際自動車教習所山形最上ドライビングスクールに変更

同友やまがた5月号(2016年5月1日発行/通巻278号)

From Editor



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2461 山形市南館三丁目26-26 スタジオ・アヴァン 102号
 TEL(023)645-5500 FAX(023)645-5583
 URL:http://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp